

とよさか

「未来を切り拓く子どもの育成」

～夢いっぱいの子の八田の子～

八田ブロック共通【めざす児童像】

- ・自ら学び、自ら考え行動する子ども
- ・自分を大切に、人を大切にする子ども
- ・健康で、たくましく生きる子ども

令和元年11月1日（金）発行

「自分を大切に、人を大切にする子ども」を目指して！～人権旬間の取組～

この秋、東日本を中心に台風や豪雨による甚大な被害が発生しています。被災されました方にお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を願っております。そんな悲しいニュースばかりが報道される中、旭化成名誉フェローの吉野彰さんがノーベル化学賞を受賞するという明るいニュースがありました。吉野さんが開発したリチウムイオン電池は、今や現代の日常生活には欠かせない重要な部品となっています。吉野さんが最初に科学に興味を持ったのは小学校4年生のころで、きっかけは担任の女性教師が勧めてくれた英国の科学者ファラデーの著書「ロウソクの科学」という1冊の本だったそうです。ロウソクが燃える現象を説明する内容で、本屋で手に入れて毎日読みふけたそうです。1冊の本との出会いが、吉野さんを科学の道へと進ませたといっても過言でないかもしれません。本の持つ力の大きさを改めて実感しました。人生の中でそんな心動かされる本と1冊でも出会えたら幸せですね。先月の学校だよりにも書きましたが、秋は読書には最適の季節です。ぜひ子どもたちと一緒に読書を楽しんでほしいと思います。

さて、本校では11月18日（月）～12月6日（金）の期間をなかよし旬間として、人権に関わる身近な問題について考えたり、互いの個性や価値観の違いを認めながら自己・他者を尊重する態度を育成したりすることをねらいとし、様々な取組を行います。12月3日（火）には人権学習の授業公開や学級懇談会も予定しています。最終日の12月6日（金）には、取組の集大成として「なかよし集会」を行い、この間各学級で目標を持って取り組んできた「自分や友達を大切にする取組」の成果について全児童が前に出て発表します。このなかよし旬間で高めた態度や実践意欲をその後の学校生活でも大切にしていきたいです。

なかよし旬間に向けた子どもたちへの種まきとして、11月1日（金）の学校朝会では、子どもたちに「ともだちをたすけたゾウたち」という絵本を紹介しました。これは、東京の多摩動物公園で実際に起こったことを題材とした話で、病気になる1頭のゾウを他の2頭のゾウが両側に立って倒れないように数か月の間支え続けたという話です。この3頭のゾウは親子・兄弟・姉妹といった関係ではなく、単に同じ動物舎で一緒に暮らしていただけの関係だったそうです。このゾウたちの「他を思いやる心」、傷つき病んでいる仲間を当たり前のように助ける「相互扶助の心」を子どもたちは感じてくれたことと思います。本校の掲げる目指す子ども像の1つ「自分を大切に、人を大切にする子ども」の育成を目指して、今後も学校全体で取り組んでいきます。

校長 小嶋 康弘

西八田の小窓

西八田地区の皆様との交流(大変、お世話になっております。)

【とよさか学級様との交流】

10月23日（水）に西八田地域の高齢者学級の方に来ていただきました。全体会で児童と高齢者学級の皆さんと合唱をし、その後、分かれて交流を行いました。1・2年生は「おはじき・まわり将棋・折り紙・紙飛行機」3・4年生は「けん玉・こま回し・メンコ・ゴム跳び」5・6年生は「講師の方の子ども頃の話し」を聞きました。子どもたちは高齢者の方との交流を通して、いろいろなことを学ぶことができました。ありがとうございました。



クラブ活動

2学期のクラブ活動は、地域の先生方にお世話になり、5回のクラブを計画しています。
 茶道クラブ：村上 治男 様・柴田 直美 様 将棋クラブ：上原 守・塩尻 均 様
 太鼓クラブ：四方 房夫 様 ニュースポーツクラブ：本郷 実 様
 にお世話になっています。子どもたちはクラブの先生からいろいろなことを教わり、楽しく活動しています。

お知らせ

小学生駅伝大会 11月24日(日)

場所：綾部市総合運動公園周辺

- 開会式 : 9:00～
- 男子スタート : 10:00～
- 女子スタート : 10:45
- 閉会式 : 12:00～
- 一般スタート : 11:30～

本校から5・6年生26名が参加します。この駅伝大会に向けて、子どもたちはしっかりと練習を積み重ねてきました。PTAからも2チームが参加の予定です。大きな声援をお願いします。